

薄形グリル

形名

P-05GLU・P-05GLU-BR

P-13GLU・P-13GLU-BR

取扱説明書(据付説明書付)

この薄形グリルはダクト配管先端の給排気口に据付けて使用するものです。

■据付けを始める前に、この説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。

■据付けは販売店・工事店さまが実施してください。

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客さまにお渡しください。

ご使用の前に説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。




なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

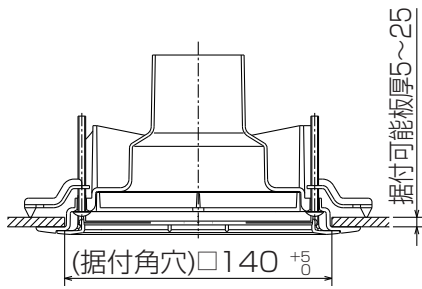
誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。

 注意		誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際は足元が不安定な状態でギャラリの着脱を行わない (足元が不安定な状態での作業はけがの原因) 	
 指示に従い必ず行う	<ul style="list-style-type: none"> ●据付けは確実に (落下によるけがの原因) ●据付けやお手入れの際は、手袋を着用する (着用しないとけがの原因) ●据付けやお手入れの際は、必ず接続されている換気扇を停止してから行う (運転状態での作業はけがの原因) 	

据付け前のお願い

- 高温(40℃以上)になるところに据付けないでください。(薄形グリルが変質することがあります)
- 台所など油煙のかかるところに据付けないでください。(薄形グリルが変質することがあります)
- ギャラリーには物をかけないでください。(ギャラリーが落下することがあります)
- スプレー(殺虫剤・整髪用・掃除用など)をかけないでください。(薄形グリルの変質の原因になります)
- 浴室には据付けないでください。
- 床据付けの場合、薄形グリルに重い物を乗せたり、強く踏みつけたりしないでください。
(薄形グリルの破損の原因になります)

外形寸法図



適用ダクト

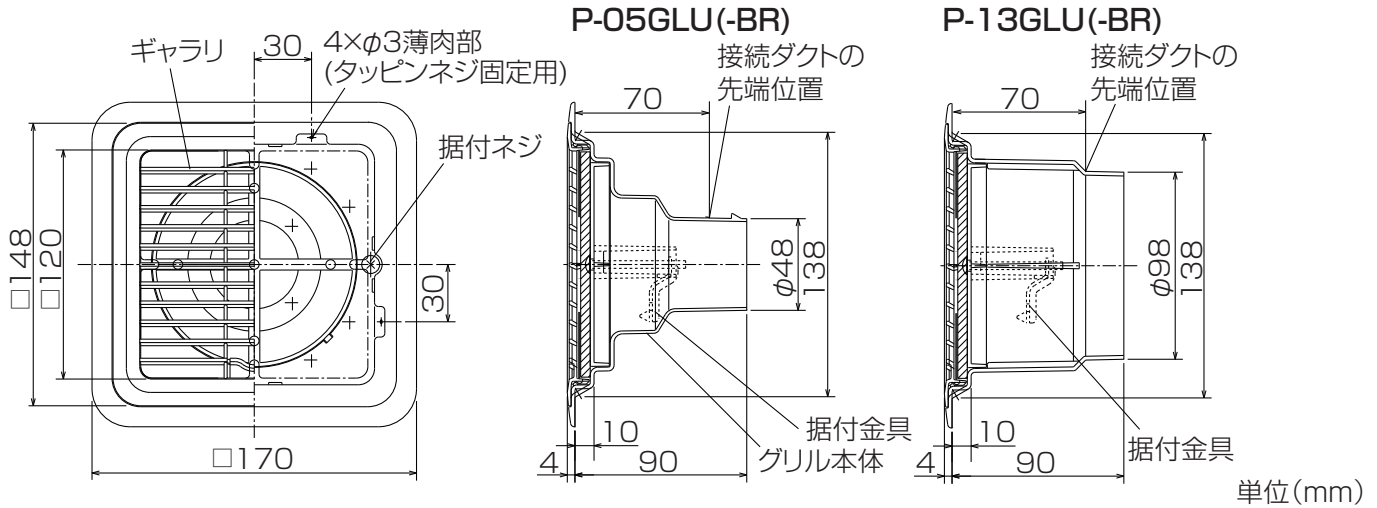
タイプ	適用ダクト
P-05	小口径ダクトφ50mm (システム部材) P-05D (断熱なし) P-05DS (断熱あり)
P-13	φ100mm フレキシブルダクト・ 塩ビ管・鋼板管

据付可能場所

- 天井・壁・床 (踏みつけられない場所)

据付可能板厚

- 5~25mm
(据付板厚25mm以上の場合、市販のタッピンネジ(3×30)で固定してください)



単位(mm)

据付方法

- 天井据付け・壁据付け・床据付けの3通りありますが、ここでは天井据付けを示します。
壁据付けと床据付けは、同様に行ってください。

1

P-05GLU(-BR)

P-13GLU(-BR)

ダクト配管

- 1.ダクトを据付位置まで配管し、据付位置より300mm程長くして切断する。
- 2.天井板を張り、据付位置に□140mmの穴を開け、ダクトを引き出す。

単位 (mm)

2

指掛部

ギャラリ

ギャラリの取りはずし

ギャラリの指掛部に指を掛け、手前にはずす。

3

P-05GLU(-BR)

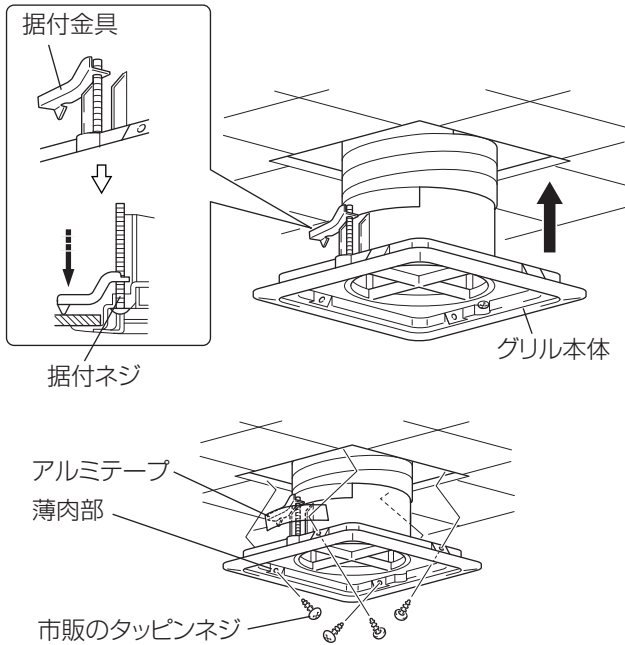
P-13GLU(-BR)

グリル本体とダクトの接続

- 1.グリル本体をダクトに差し込む。
 - 小口径ダクトP-05DS (断熱あり) を使用した場合は、断熱部分のみを先端50mm切断します。
- 2.ダクトとグリル本体の合わせ部全周をアルミテープで風漏れのないよう確実に巻き付ける。

据付方法 つづき

4



グリル本体の固定

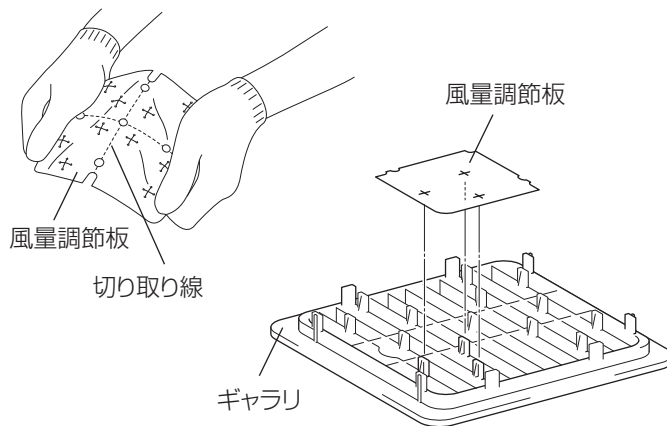
据付金具による据付け

1. 据付金具を図の位置に合わせ、据付ネジを指で押さえながら、グリル本体を天井板穴部に差し込む。
 - 据付ネジがさがると据付金具の位置がずれて天井板穴部に差し込めなくなります。必ず据付ネジを指で押さえてください。
2. 据付ネジ(2本)を締め付ける。
 - 図のように据付金具が下に移動し、グリル本体が天井板に確実に据付けられます。

タッピンネジによる据付け

- 据付板厚25mm以上の場合、タッピンネジによる据付けをします。
1. 据付金具を図の位置に合わせ、据付ネジがさがらないようアルミテープで固定する。
 2. フランジ部の薄肉部(4か所)を市販のタッピンネジ(4本)で締め付け固定する。(タッピンネジ：なべ1種3×30)

5



風量調節

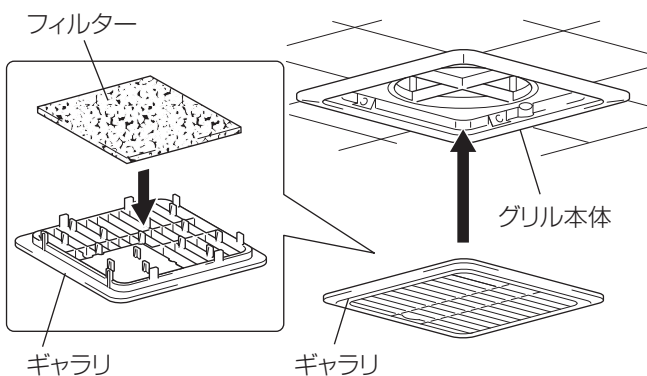
1. 風量調節板を開口面積に応じ切り取り線に沿って切り取る。(全開の場合は使用しない)

開口面積	風量調節板
1/4	3/4使用
1/2	1/2使用
3/4	1/4使用

2. ギャラリー裏面の突起部に風量調節板の切り込み部を差し込む。

使用しない風量調節板は説明書と共にお客さまにお渡しください。

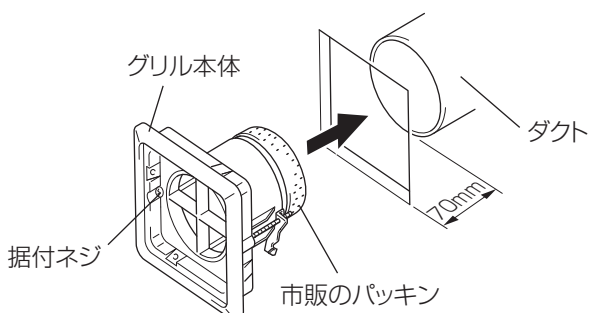
6



ギャラリの取付け

1. フィルターをギャラリー裏面に取付ける。
2. ギャラリーの吹出し方向を確認し、グリル本体に「パチン」とはめ込む。

P-13タイプを塩ビ管・鋼板管に据付ける場合



1. ダクトを据付面より70mm奥に配管する。
2. グリル本体先端に市販のパッキンを巻き付ける。
3. グリル本体を固定する。

据付金具による据付け

- (1) 据付方法4の「据付金具による据付け」を参照し、グリル本体をダクトに差し込む。
- (2) 据付ネジ(2本)を締め付け固定する。

タッピンネジによる据付け

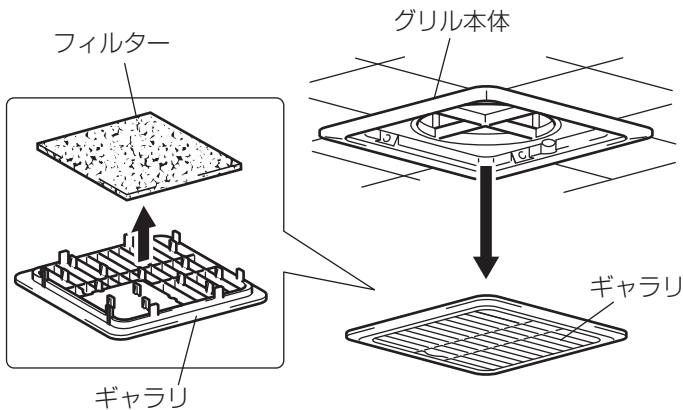
- (1) 据付方法4の「タッピンネジによる据付け」を参照し、グリル本体をダクトに差し込む。
- (2) 市販のタッピンネジ(4本)で締め付け固定する。

お手入れ

ギャラリやフィルターにほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。約2か月に1度を目安として清掃してください。

⚠ 注意

- お手入れの際は足元が不安定な状態でギャラリの着脱を行わない（足元が不安定な状態での作業はけがの原因）
- お手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがの原因）
- お手入れの際は、必ず接続されている換気扇を停止してから行う（運転状態での作業はけがの原因）



1. ギャラリをはずす。
2. フィルターを取り出す。
3. ギャラリ・フィルター・風量調節板の清掃をする。
 - ギャラリ・風量調節板はぬるま湯に浸した布をかたくしぼってふく。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。
 - フィルターは、きれいな水で軽く水洗いし、よく乾かす。
4. 風量調節板・フィルター・ギャラリを元通り取付ける。
 - 風量調節板をギャラリ裏面の突起部に差し込む。
 - フィルターはギャラリ裏面の突起部(8か所)に差し込む。
 - ギャラリは「パチン」と音がするまではめ込む。

お願い

- フィルターを入れ忘れますと壁や天井が汚れる原因となりますので、フィルターを入れ忘れないよう注意してください。
- お手入れには下記の溶剤を使用しないでください。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等けんま材入りの洗剤（変質・変色する原因になります）

アフターサービス

ご不明な点や修理に関するご相談はお買上げの販売店か下記窓口にご相談ください。

- ご相談窓口 平日 9:00~12:00 13:00~19:00 (土・日・祝・弊社休日以外)
三菱電機 換気送風機技術相談センター 電話：0120-726-471 (無料)
上記以外の時間帯
三菱電機 お客様相談センター 電話：0120-139-365 (無料)
※電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号